
「第6回日中化学産業会議」の開催報告

第6回日中化学産業会議の結果について以下の通り報告します。

1. 開催日 : 2023年9月21日(水) 9:00~17:45
※CPCIC(中国国際石油化工大会 2023. 9. 18~9. 22)のプログラムの一つとして開催。
2. 開催地・場所 : 中国/浙江省/寧波市(Ningbo)
Shangri-la Hotel Ningbo
3. スケジュール

9月21日

9:00-12:00 日中化学産業会議 全体会合

石油化学工業協会(石化協)からは、岩田会長、工藤副会長、馬場副会長、原副会長、志村専務理事、会員各社が、加えて一般社団法人 日本化学工業協会(日化協)、中国日本商会含め日本側から総勢26名が参加。

【開会挨拶】

CPCIF Li(李) 党委書記



石化協 岩田会長



<李 中国石油・化学工業連合会(CPCIF) 党委書記 挨拶 要旨>

脱グローバル化が台頭し、サプライチェーンが分断されるなど国際秩序に大きな変化が見られており、日中間の貿易や協力も避けられない試練に直面しています。両国はアジア最大の発展途上国と先進国として経済の相互依存度が高く、今後も交流コミュニケーションを強化し、ウィンウィンの関係維持を期待しております。

*以下4点について述べられていました。

1. グローバル経済の中心が東アジアに移る中、日中化学産業の連携が重要であり、新たなビジネスチャンスをもたらすことになる。
2. RCEPによる日中間の経済貿易の利便性を活かし産業連携を促進し、地域内のサプライチェーンの安全安定を維持する。
3. 半導体などの重点産業の連携を通じて相互の投資を促進していく。
4. 中国はデジタル及びグリーンシルクロード作りに注力している。両国のデジタル

経済、低炭素化などの分野において協力レベルを新たな段階に踏み上げたい。

<岩田石化協会長 挨拶 要旨>

我々を取り巻く環境は大きく変化していますが、化学製品は人々の生活に欠くことの出来ないエッセンシャルな製品であることが改めて認識されました。そして基盤産業としての役割に加え、地球温暖化への対応など循環型経済の構築、持続可能な開発目標への貢献について社会から新たな役割・使命を期待されています。

世界各国が持続可能な成長の実現に向けて志を一つにし、日中両国の化学産業が、カーボンニュートラルの社会実装へ向けた中心的な役割を担い、持続可能な社会の実現を牽引していきたい。

【プレゼンテーション】

「中国の石油化学産業の経済活動と産業政策」 (中国石油・化学工業計画院)

「日本の化学産業の経済活動」 (日化協 進藤専務理事)

「中国石化業界の発展現状と未来戦略」 (上海華誼集团有限公司)

「日本の化学産業の現状と将来」 (石化協 志村専務理事)

「包括的な変化の実現-石油化学工業の将来の発展方向」

(中国石油化工集団経済技術研究院)

「化学産業ビジョン-サステナブルな化学産業に向けて」

(三菱化学(中国) 管理有限公司 野間元董事長)

【総括と挨拶】

日化協 工藤理事



万華化学 Liao(廖)董事長



<工藤 日化協理事 総括挨拶 要旨>

世界が急速に変化する中、化学業界は直面する環境などの社会課題に対するソリューション・プロバイダーとしての役割が大きくなっております。また進化するテクノロジーの活用により、競争力を高めつつ、社会全体の持続可能性を推進しています。INCに見られる国際的なプラスチック廃棄物等の環境問題への取り組み、EUにおけるPFASやCBAMなどの規制、次世代の人材育成などの課題に、化学業界は知恵と情熱を結集して対応し持続可能な未来を築いていく責任があります。日中をはじめとした国際的な

連携と協力を強化し、革新的な取り組みを推進することで、より輝かしい展望を実現できることでしょう。

13:30-17:45 日中化学産業会議 分科会

【プレゼンテーション】

テーマ1：カーボンニュートラル

「気候変動に対するグローバルな取り組みの概要」

(中国 国立気候変動戦略研究・国際協力センター)

「三菱ケミカルグループのカーボンニュートラルへの取り組み」

(三菱ケミカル 赤羽グリーントランスフォーメーション推進本部長)

「デジタル化により企業低炭素経営の実現」

(中控技術有限公司)

テーマ2：プラスチック

「材料革新による低炭素社会の実現」

(CPCIF 新化学材料専門委員会)

「中国石化業界のプラスチック循環経済への取り組み」

(CPCIF)

「プラスチック循環経済への日本の取り組み」

(日化協 進藤専務理事)

「廃プラスチックのリサイクルに注力」

(中国石油化工集団 北京化工研究院)

「住友化学のプラスチック資源循環に向けた取り組み」

(住友化学 野末プラスチック資源循環事業化推進室 部長)

「プラスチック循環経済における中国企業の実践」

(金発エコ科技有限公司)

以上

(会議の様子)

